

# がん化学(放射線)療法レジメン申請書

\* 記入不要です

申請期日	
診療科名	
診療科長 署名	
申請医師 署名	
登録確認日	
登録削除日	

受付番号	*
がん腫(コード)	*
レジメン登録ナンバー	*

以下(a), (b)は 2 ページ目記載の参考にし

がん種	レジメン名	実施区分	使用分類	適応分類
乳癌	EC 療法	<input type="checkbox"/> 入院 <input type="checkbox"/> 外来 <input checked="" type="checkbox"/> 入院及び外来	<input checked="" type="checkbox"/> 日常診療(試験以外) <input type="checkbox"/> 単施設自主研究 <input type="checkbox"/> 多施設自主研究 <input type="checkbox"/> 市販後臨床試験 <input type="checkbox"/> 治験 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input checked="" type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input checked="" type="checkbox"/> 通常化学療法 <input type="checkbox"/> 大量化学療法 <input type="checkbox"/> その他( )

臨床試験の場合記入	
期間	~
Phase	<input type="checkbox"/> I <input type="checkbox"/> I/II <input type="checkbox"/> II <input type="checkbox"/> II/III <input type="checkbox"/> III <input type="checkbox"/> IV <input type="checkbox"/> その他

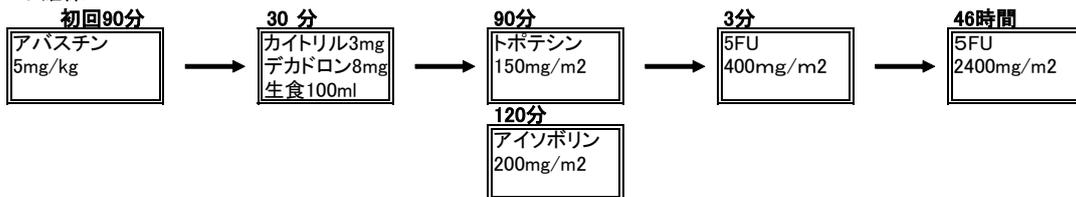
てください。

(a)投与スケジュール記載例

開始時の設定投与量	mg/kg	day	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
薬剤名	mg/m <sup>2</sup>																												
アバスタチン	5mg/kg	●																											
トポテシン	150mg/m <sup>2</sup>	●																											
アイソボリン	200mg/m <sup>2</sup>	●																											
5FU	400mg/m <sup>2</sup>	●																											
5FU	2400mg/m <sup>2</sup>	●																											

(b)1 日のスケジュール記載例

ルート確保



1ページ目の記載例に準じて記入してください。

(a) 投与スケジュール

(行の挿入、表のコピーペーストは可能です。)

薬剤名	投与量	day1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
		エピルビシン	100mg /m <sup>2</sup>	●																					●				
シクロフォスファミド	600 mg/2	●																					●						
1コース期間		21日				目標コース数				■有 ( 4コース)				□無 (PDまで)															

(b) 1日のスケジュール (投与時間も記入してください。テキストボックスはコピーアンドペーストで増やせます。)



(審査の参考にしますので簡単に記載してください。)

基準項目	
適格基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>①血色素量: 9.0g/dl以上</li> <li>②白血球数: 12000/<math>\mu</math>l以下</li> <li>③好中球 2000/<math>\mu</math>l以上</li> <li>④血小板 10000/<math>\mu</math>l以上</li> <li>⑤総ビリルビン 1.5mg/dl以下</li> <li>⑥AST、ALT: 施設基準値の 2.5 倍以下</li> <li>⑦血性 Cr: 1.2mg/dl以下</li> <li>⑧PS:0-1</li> <li>⑨20 歳以下</li> </ul>
除外基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>①重篤な薬剤過敏症上の既往がある</li> <li>②重篤な心疾患を有する</li> <li>③ハーセプチンとの併用</li> <li>④PS3-4</li> </ul>
開始基準	上記適格基準に準じる
次コース 開始基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>①感染を疑う発熱(38 度以上)がない</li> <li>②血性 Cr1.5mg/dl未満</li> <li>③好中球 1500/<math>\mu</math>l以上</li> <li>④血小板 75000/<math>\mu</math>l以上</li> <li>⑤下痢、粘膜炎、皮膚障害が Grade1 以下</li> </ul>
休薬基準	次コース開始基準を満たさない場合、投与の延期を検討する。
投与量 変更基準	Grade3 以上の副作用出現時
中止基準	<p>重篤な副作用により、患者が治療継続を希望しない</p> <p>Grade3 以上の副作用が投与量減量や投与間隔延長によっても改善しない場合</p> <p>感染の出現</p>

・本レジメンが、臨床試験の場合はプロトコルの解説を簡単に記載してください。

・レジメン審査の規準は以下のとおりとなっています。

- ① 標準治療であること。または、標準治療に準ずる治療であること。
- ② IRBの審査を受けた試験であること。

これらの規準をふまえた上で、本レジメンのエビデンスを簡単に記載してください。

術前、術後の患者に対して使用することで有意に再発率抑制、生存率の向上に寄与する。  
詳細は乳癌診療ガイドライン、薬物療法 2007 年度版を参照下さい。